健康メモ

（町田市医師会）

胃がんの検診について

日本は世界の中でも胃がんの多い国ですが罹患数は20年前に比較して約1割減少しています。男性では依然第1位を占めていますが女性では乳がん、大腸がんについで第3位になっています。年代別では罹患数は40代から多くなり50代後半から60代前半が最も多くなっています。

病気を診断するには自覚症状が重要ですが、胃がんには特徴的な症状はありません。多い症状としては「胃が重い」、「食欲がない」等、胃炎の症状との区別は困難です。「痛み」はないことが多く診断が遅れる結果にもなっています。

胃の粘膜の細胞に遺伝子の変化が起きてがんは発生しますが、病変として診断可能になるまでには数年以上かかるといわれています。がんは粘膜表面、5層構造の胃壁を外に向かって増殖、浸潤します。粘膜下層までで浸潤が留まっているのが早期胃がんですが、この期間は1～2年程度といわれています。がんが深く浸潤するにともない短期間に胃周囲から広範囲のリンパ節、他部位への転移、さらに外側に露出すると播種転移が起こります。

胃がんの早期発見には症状からの診断は難しく、また、進行過程からみても少なくとも2年に1回の検診が有効な手段と考えます。胃がんは早期発見により治る時代になっています。治療も2001年に出された「胃癌治療ガイドライン」に沿って的確な進行度診断に基づいた治療法の選択が重視されています。早期胃がんでは手術による胃切除が第一の選択肢ですが、小さながんには内視鏡切除が選択肢として多くなっています。

1年間に約5万人が胃がんで死亡しています。がん克服戦略に掲げられている第二次予防策（早期発見、早期治療により死亡を防ぐ）として、検診の必要性をご理解いただければと思います。

廃車等の手続きはお早めに

バイク・軽四輪は4月1日現在で課税

軽自動車税は、4月1日現在、登録のある方に課税します。

バイクや軽自動車を所有していて、次の①～⑥に該当する方は、登録、廃車、名義変更等の手続きを3月末までにお願いします。

①町田市に転入し、前住所地のナンバープレートがついたバイク等をお持ちの方
②町田市外に転出する方
③故障等でバイクを廃棄処分し現在所有していないが、まだ廃車手続きしていない方
④バイク等の盗難にあった方
⑤町田市内、または市外の方からバイク等を譲り受け、まだ名義変更をしていない方
⑥バイク等を他人に譲り、譲り受け人と連絡不能のため、名義変更されず、課税されている方

これらの手続きに関する問い合わせ先は次の通りです。

各窓口とも3月は大変混み合いますので手続きはお早めにお願いします。

●125cc以下の原付バイクと小型特殊自動車＝市役所市民税課☎724・2113
●125ccを超えるバイク＝多摩自動車検査登録事務所☎050・5540・2033
●軽三輪・軽四輪自動車＝軽自動車検査協会多摩支所☎042・525・4360
※125ccを超えるバイク及び軽四輪等は、名義変更や廃車手続きのほかに、税申告の手続きも必要です。例年、名義変更、または廃車手続きが4月1日以前に済んでいるにもかかわらず、税申告の手続きがなされないために、誤って納税通知書が発送される場合が多くあります。お手数ですが市役所市民税課で課税の有無を確認して下さい。

2008年度の広告を募集します

2月15日までにお申し込み下さい

「町田市ホームページ」や「広報まちだ」に広告を掲載してみませんか。

市民生活に関連の深い広告を募集します。

町田市ホームページ

ウエブサイトをお持ちのお店や会社等のバナー広告を募集します

○応募資格　ウエブサイトを有する事業主
○掲載箇所　町田市ホームページトップページ右側
○掲載期間　4月1日～9月30日。ただし、申し込みは1枠1か月単位です。
○掲載料　1枠（縦50ピクセル×横130ピクセル）1か月あたり3万円
○募集枠数　8枠

広報まちだ

○応募資格　市内または近隣市に事業所を有する事業主（掲載については、市内の事業主の方が優先されます）
○掲載箇所　広報最終面
○掲載期間　4月1日号～2009年3月21日号
○掲載料　1枠（縦42㎜×横73㎜）1回あたり4万円
○募集枠数　各号3枠

◇

※掲載できる広告の制限等があります。募集案内等をお送りしますので、ご希望の方は広報広聴課へお問い合わせ下さい。
※公序良俗に反する恐れのあるもの、政治・宗教に関するもの、意見広告等は掲載できません。

問広報広聴課☎724・2101

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会で受賞

東京都人権擁護委員連合会と東京法務局が行っている全国中学生人権作文コンテスト東京都大会が行われ、市内10校の皆さんから411作品が寄せられました。多数の応募ありがとうございました。審査の結果、次の2人の方が各賞を受賞し、また、多摩西人権擁護委員協議会賞が2人の方に授与されました。

○都大会最優秀賞　木田詩乃さん（町田第一中学校3年）
○都大会作文委員会賞　本木美奈さん（町田第三中学校1年）
○多摩西人権擁護委員協議会賞　岩沢愛さん（真光寺中学校3年）、本間美帆さん（成瀬台中学校3年）

更に町田市からもこの4人の方に最優秀賞・優秀賞が送られました。

問広報広聴課☎724・2102

左から木田さん、本木さん、石阪市長、岩沢さん、本間さん

第57回「社会を明るくする運動」作文コンテストで受賞

「社会を明るくする運動」の小・中学校から多数の応募をいただき、ありがとうございました。

東京都実施委員会が毎年行っている作文コンテストに市内都内応募総数3038作品の中から、1月7日に次の作品が表彰されました。

佳作
稲葉純さん（木曽境川小5年）「虐待」

問福祉総務課☎724・2537、FAX724・1187

ご協力ありがとうございました

町田市消防団 創設50周年記念出初式実施しました

1月13日に町田第一小学校にて創設50周年記念出初式を実施しました。

町田市消防団では各地域で活躍する消防団員を募集しています。

問防災課☎724・2107

『育てよう　歴史を守る　防火の心』文化財消防演習を実施しました

文化財防火デーの1月26日、菅原神社において、町田消防署、町田市消防団、菅原神社関係者により、文化財消防演習を実施しました。

林野火災消防演習を実施します

問防災課☎724・2107

○日時　2月24日（日）午前10時30分～11時30分
○会場　大地沢青少年センター（相原町5307－2）

2月24日、大地沢青少年センターにおいて、町田消防署、町田市消防団、大地沢青少年センター職員により、林野火災消防演習を実施します。

林野火災消防演習は空気が乾燥し火災が発生しやすいこの時期に毎年実施しています。

3月1日（土）～7日（金）には春の火災予防運動が実施されます。火災の発生を防止し、火災から尊い生命と貴重な財産を守りましょう。

お詫び

本紙2月1日号1面記事「武相自由民権資料集を刊行」のタイトル中、誤りがありました。正しくは「武相自由民権史料集」です。お詫びして訂正します。

問広報広聴課☎724・2101